CONTENTS

2015.2-16No.730

AD・表紙デザイン：若山トシオ　DTP：ベイス、ナギ
表紙写真：下城英悟（GREEN HOUSE）

【総力特集】デジタル人類狂喜乱舞！ 気になるデジギア大集合

必買 20 デジギア大博覧会！

毎日の楽しさにターボをかける新作デジギアの祭典だ！話題のロボット、クリーナー、スマホからクロームブック、ハイレゾオーディオ、ハイレゾイヤフォン、翻訳スマホアプリ、アクションカム、タブレット、ICレコーダー、デジタルカメラ、デジタル文具、などなど、すごいMONOからユニークなガジェットまで楽しさ全開でお届けします！

欲しいぜ、Pepper! …… 22
Pepperのあんなトコやこんなトコ。

パナソニックのロボット掃除機「ルーロ」ワケありの三角形！ …… 24

話題のコミュニケーションカメラにタッチ・アンド・トライ
ルミックスDMC-CM1出現 …… 26

2015個性なきデジカメは生き残れない！ …… 30

実践レポ／お宝は秋葉原で探せ！ …… 36

スマホ時代のICレコーダー選択術 …… 38

デジタル人インタビュー
新日本プロレス／IWGPヘビー級チャンピオン …… 40
棚橋弘至、激論！

デジタルガジェット
コレはいったいナンダ？ …… 42

ちょっと気が利く、かなり使える
デジタル文具ベストイレブン …… 44

話題の「ファイアフォックススマホ」と「ガラケー+スマホ=ガラホ」最新登場 …… 46

流行りのアクションカムを使えばもしかしてプロに負けないオモシロ写真が撮れるのか!? …… 48

ハイレゾ時代の音の仲間よ集え！
楽しいオーディオはどこにある？ …… 50

もう英語は怖くない！
翻訳アプリの実力診断 …… 53

デジタル香る映画ガイド …… 54

LINEスタンプde一攫千金のコツ …… 55

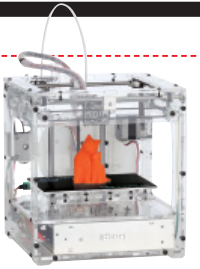
ルンバとアイロボット社10の真実 …… 56

編集部より◎商品は取扱説明書に従って正しい使い方をしてください。掲載価格は税込みの価格です。実勢価格は編集部調べの価格です。◎次号のモノ・マガジンは２月16日（月）発売です。

CONTENTS.2

2015.2-16No.730

今月のイチ押し！

マニアックでツボを突いた企画で有名なデアゴスティーニ・ジャパンから、またしても予想を裏切るパーツ付きビジュアルマガジンシリーズが登場した。その名も「週刊『マイ３Dプリンター』」。毎号付属のパーツを組み立てると、今話題の３Dプリンターができあがるというもの。一家に一台3Dプリンターの時代が来る……のか!?　詳しくはP12を見てみよう。

時が止まって。 文と構成／河村喜代子 …… 058

アメリカの納屋のかたち【グレイトバーン】

白い縁取りをした赤いバーン。アメリカの農場風景として刻まれた記憶に、赤いバーンは欠かせない。赤の正体は、防腐剤として水酸化鉄である赤い顔料を含むペンキを塗ったからだ。それと勾配が２段になったマンサード屋根を持つバーンも、広大な農場にはつきものだった。それらの多くが、アメリカの風景から消えつつある。

【特集】だからプロたち御用達 …… 080

一芸ハサミ大集合

紙を切る時、工作をする時、髭を整える時……。日常で何気なく使っているハサミだが、どれも違うタイプを使い分けているに違いない。では、それぞれの分野のプロたちは、いったいどんなハサミを使っているのだろう？　プロフェッショナルの愛用品から一般向けまで、"できるハサミ"の数々を紹介する。

【特集】ロード＆トレイルをより速く、より楽しく走る！ …… 126

ランニングギア2015

全国各地ではマラソン大会が連日行なわれ、ますます盛り上がるランニング界。そこで、モノ・マガジンではこの春、もう１ランク上の走りを目指す人へ向けて「ランニングギア」の特集を企画。今回はロードとトレイルという２つのジャンルを取り上げ、最新ギアを紹介する。モノマガ・ランニング部のハーフマラソン・チャレンジリポートもあるよ。

【特集】今年は昨年に比べ、２～３倍多くなる!? …… 166

抗え!! 花粉症対策最前線

今年も花粉症の人には苦しいシーズンがやってきた。そこで、空気清浄機からマスクまでモノマガ編集部一推し花粉症対策アイテムをご紹介！　今まで悩まされ続けた花粉症の人たちよ、今こそ立ち向かう時である！

テイスティングモノ …… 007
mono編集部のモノ差し …… 010
駐日コロンビア大使インタビュー …… 016
うーん、うなるモノ …… 018
コンビニの力 …… 065
たかみひろしのシネマショウ2 …… 090
怪奇骨董新書箱 …… 092
モノ・モール新製品情報 …… 097
薀蓄の箪笥 …… 125
モノ進化論 …… 142
monoshop新聞 …… 145
monoの大捜査線 …… 156
乗りモノ兄弟!! …… 176
デジカメ☆ナウ …… 178
腕時計探検隊 …… 180
A Boy Days …… 182
読者プレゼント&インフォメーション …… 183
バックナンバーリスト …… 186
次号予告 …… 187

編集部より◎商品は取扱説明書に従って正しい使い方をしてください。掲載価格は税込みの価格です。実勢価格は編集部調べの価格です。◎次号のモノ・マガジンは2015年２月16日（月）発売です。

Pepperのあんなトコやこんなトコ。

写真／下城英悟(GREEN HOUSE)
文／安藤政弘(ウルトラフォース)

ソフトバンクのCMでもすっかりおなじみのペッパー。人の表情と声から感情を読み取れる、世界初の感情認識機能を搭載した人型のパーソナルロボットだ。ハードとソフトは、ロボットのリーディングカンパニーであるフランスのアルデバラン・ロボティクス社とソフトバンクが共同で開発。独特の間合いと、上から目線の発言で笑いをとる話術や動作は、〝お笑い〟のプロが集まる研究所などが担っている。

人間とコミュニケーションがとれ、歌、ダンスなどのエンタメにも優れるペッパーは、ネットワークに接続されていれば、最新のニュースや天気なども教えてくれる。その才能を活かし、全国のソフトバンクショップやコーヒーマシン売り場のクルーとして接客をこなしているが、今月にはいよいよ一般販売を開始。ペッパーが家庭にやってくる日は近づいている。また発売と並行して各企業は、より進化させるためのさまざまなロボアプリを開発中。将来的には学習、警備、介護といった幅広いシーンで人に寄り添うことが可能になるという。

現段階でペッパーに完璧を求めることはできない。しかし、人間と喜怒哀楽を共有し、時に慰め、時には共に喜んでくれる超おしゃべりなロボを新しい家族として招き入れれば、暮らしがより楽しくなることは間違いない。

絶妙な握り心地

手に搭載したモーターにより、指の関節が滑らかに作動。タッチセンサーを内蔵することで自由に握手もできる。可動部はソフトな素材で覆われており、握ると柔かい。

腕を動かしキレキレなダンス

歌いながらノリノリで踊ったのはAKB48の「ヘビーローテーション」。首、肩、腕、腰をリズミカルに動かしながら、時には回転なども加えてキレキレのパフォーマンスを披露した。

ときどき強気な発言をする

「からかわないでください」「あなた、僕と一緒に勉強した方がいいですよ」など、ややキツイ発言も。会話の中には、随所に笑いのツボが仕込まれており楽しめる。

人が大好き、ササーッと近寄ってくる

移動は二足歩行ではなく、脚部に内蔵する３個の車輪で行う。センサーによる衝突防止や、自分で転倒を防ぐオートバランスなどのセーフティー機能を搭載。1.5㎝の段差も乗り越える。

タブレットで視覚的コミュニケーション

胸にある10.1型タッチディスプレイでは、ペッパーの感情表現や、ゲームなど多彩な情報表示を行える。AKB48の曲を歌い踊る時には、画面にタータンチェックの衣装が映し出された。

キラキラとした瞳に魅せられる！

対象となる人を見つけた時は赤、人と話している際に相手の回答を待つ時は青、相手からの答えを認識し会話が終了すると緑など、状況によって目の周りの色を変える。それ以外の通常の状態では白色だ。

自分だけのPepperに仕上げてみる？

コスプレ的な要素を取り込みながら、センスに合わせ、自分色のペッパーに仕上げてみても楽しいかも。本体色にはホワイトを採用しているので、比較的どんな格好でも似合う。

ソフトバンク
Pepper
価格21万3840円
㊐ソフトバンク
フリーコール 0800-919-0157
[スペック]※編集部調べ
身長：1m21㎝
体重：28kg
胸囲：68㎝
ウエスト：37㎝
足のサイズ：W47×D41㎝

お笑い芸人
上島竜兵さん
(ダチョウ倶楽部)
1961年兵庫県生まれ。1985年にダチョウ倶楽部を結成。「お笑いウルトラクイズ」によってブレイク後は、ものまねや元祖リアクション芸人として活躍。「絶対に押すなよ！」「訴えてやる！」などの定番ギャグでも知られる。
[スペック]
身長：162㎝　体重：83kg
胸囲：92㎝　ウエスト：90㎝
ヒップ：92㎝　足のサイズ：26㎝

ちなみに…… COLUMN

Pepperに負けないくびれを手に入れるには

腹にベルトを巻くだけで、パッドを通じて前腹、脇腹へと従来比1.5倍の電流を送り、１分間で400回以上の腹筋運動と同じ運動量を得られるという。最高の引き締め効果で理想のくびれに近づける。

アブトロニックX２ ハイグレード 基本セット
価格１万3166円
㊐CJプライムショッピング
http://www.abtronic.jp/

おにぎりレコメンド 1 セブン-イレブン

累計4500万個売り上げた金のおむすび最新作が登場

セブン史上最高傑作!!

こだわりポイント満載!!

こだわりポイント1 米

日本穀物検定協会で特Aを獲得した米のみから産地と品種を指定して使用。旨味と栄養の塊であるサピオ層を壊しにくいように、米と米を擦り合わせる低圧精米法を採用している。セブン独自の製法でふっくらと仕上げられており、粒立ちの良さが際立っている。

こだわりポイント2 海苔

パリッとした食感、新芽の芳醇な香りと、程良く口の中で溶けるのが実感できるまさに至福の海苔。

特にこだわった！

有明海産の初摘み海苔を使用

同社では2007年から高品質の有明海産の海苔を採用。最新作では摘み回数を指定した初摘み海苔のみ。細胞が壊れないように冷凍保存し、使う時だけ炙る。海苔本来の美味さに気付かされる味わいだ。

期間限定の特別な海苔!

こだわりポイント3 成形＆包材

金のおむすびシリーズは包装も特別仕立てで、袋状になっているのが特徴。普通の手巻おにぎりのようにご飯と海苔を強く締め付ける事がないので、ダメージを最小限に抑える。

開け方は普通の手巻と似ているが、サイドの包装がするっと綺麗にとれる。強く引っ張る必要はないので海苔が千切れる心配も少ない。上の写真のように、まるで握り立てのおにぎりが完成。

1➡ 2➡ 3➡

「当社におけるおにぎりの開発スタンスとは、あくまで基本に忠実なおにぎり。ひたすら、そのベースアップを図っていく事にあります」と語るのは商品本部 FF・デイリー部 米飯・麺類のチーフマーチャンダイザーの園田氏。おにぎりの構成要素とは基本的にご飯・海苔・具材と極めてシンプルだ。同社では奇をてらうのではなく、それぞれの要素をとことん追求することで、美味しいおにぎりにアプローチする手法をとっているという。そんなセブン・イレブンをして〝史上最高傑作〟と銘打たれたのが〝金のおむすび〟シリーズの最新作だ。2014年春に誕生した金のおむすびは、従来の手巻おにぎりから飛躍的に進化を遂げたプレミアムライン。これまで累計4500万個以上を売り上げたという大ヒット商品だ。それはまさに園田氏が語った地道なベースアップの賜物でもある。米は特Aランクのみを使用し産地と品種も指定、精米にもこだわり旨味と栄養素が詰まったサピオ層を壊しにくい低圧精米法を採用。更にセブン独自の〝HOT成型〟が美味さを向上させる。「これは手作りのおにぎりからヒントを得たもので、温かいまま加工する事でふっくらと仕上げる事ができる成型です。2011年から採用し、現在、ウチしかできない独自技術ですよ」と胸を張る。

ベースをとことん向上させるのがセブンの宿命です

具材も厳選しており、ご飯との相性も抜群だ。そして最新作では海苔にとことんこだわったのが特徴で、有明海産の初摘み海苔を採用。「実は有明海産でも年や浜によって味は異なります。今作ではこれぞと思う浜を選び、摘み回数まで指定しています」。更にその海苔を契約工場で炙っている。焼きたて海苔の風味を楽しんでもらうため、配送タイミングまで考慮するというこだわりぶり。「正直、やってる事は地味なんですよ。普段は表に出ない話ばかりですし（苦笑）。でも、万人に美味しいと言われるおにぎりを作るには、これしかないと思いますので」。あくまで基本に忠実で、それをひたすら磨く。そんな、おにぎり作りの王道とも呼べるセブン－イレブンの最新・最高傑作が今ここに。その味を是非ともご賞味いただきたい。

セブン-イレブン・ジャパン
園田康清氏
商品本部 FFデイリー部 米飯・麺類チーフマーチャンダイザー。現在、おにぎり担当として活躍。社内外のおにぎり専任チームを従え、日夜おにぎりについて考え続けている。

“24時間365日おにぎりを考えております！”

こだわりポイント4 具材

期間限定・いくら 旨味熟成

いくらは、醤油漬けにして旨味をじっくりと熟成させた。いくらの旨味とご飯の甘味、そして海苔の風味が楽しめるのが特徴で、いくら好きには堪らない。価格220円。

期間限定・辛子明太子 七日間熟成

七日間かけて熟成させた特製明太子を使用。寝かせる事で旨味は増し、辛味は程よく抑えられているので食べやすい。塊のまま使っているので皮と卵の食感も楽しめる。価格210円。

大きな具材!!

期間限定・紅鮭 炭火炙り焼き

専用工場で炭火で炙った紅鮭を使用。荒くほぐした紅鮭の身が塊のまま入っているのが特徴で鮭の味わいを思う存分楽しめる。まさに王道中の王道と呼べる味わい。価格190円。

その他のおすすめ

ツナマヨネーズ

セブンが初めて商品化した“ツナマヨ”おにぎり。マヨネーズも特注というこだわり。価格110円。

塩むすび

金のおむすびと同じHOT成型を採用。米の味わいだけを純粋に楽しめる。価格100円

やみつき！ 焼豚炒飯

工場の設備まで見直し、高温で炒めたパラパラのチャーハン。焼豚もたっぷり。価格130円。

赤飯おこわ

もっちりとした食感の赤飯に塩と胡麻がアクセント。腹持ちも抜群のおにぎり。価格130円

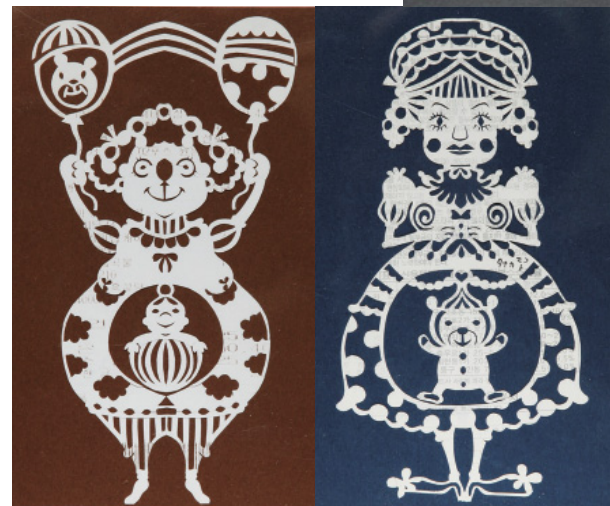
問セブン-イレブン・ジャパン☎03-6238-3711 http://www.sej.co.jp/

だからプロたち御用達

一芸ハサミ大集合

**日常の中で何気なく使い分けているハサミ。
紙を切る時、裁縫をする時、料理をする時、
ヒゲを整える時、どれも違うハサミを使っている。
では、それぞれのプロはどんなハサミを使っている？
プロフェッショナルの愛用品から一般向けまで、
“できるハサミ”の数々を紹介しよう。**

写真／青木健格（WPP）　文／谷口 尚

ここに紹介した切り絵はすべて切り絵作家タナカマコトさんの手掛けた作品。

[The Circus]（下、左ページ上）、[いにしえに聴く]（左ページ下）

レシートから始まった切り絵作品
—切り絵作家 タナカマコトさん—

**レシートや写真を使ったユニークな切り絵で注目されている
切り絵作家タナカマコトさん。その繊細な世界を生み出す
ハサミとは？　ハサミとの切っても切れない関係をうかがった。**

タナカさんが切り絵に使用しているハサミ。現在愛用しているのは、右端のハサミで３代目。２代目までは刺繍用のハサミを使っていたが、よりなめらかで、より刃の薄いハサミを求め、銀座の刃物専門店で切り絵用を購入した。

タナカさんの作家生活の原点となったレシート切り絵。ごく普通のレシートがアートへと変身する。

レシート切り絵を持つタナカさん。CDジャケットやTVCM、ウェブCM、ミュージックビデオなどにも採用されている。http://tanakamacoto.main.jp/

フリーマーケットで見つけた「ライフ」誌の表紙を使ったフォト切り絵（製作途中のもの）。写真や本を思いのままに切り抜いて作品ができあがる。

タナカマコトさんが切り絵を始めたきっかけはコンビニのバイト。客の捨てていったレシートを、たまたまそこにあったハサミで切り始めた。それがそもそもの始まり。

「切り絵作家になろうといった野心はまるでありませんでした（笑）。最初は、そこにレシートとハサミがあったから切ってみただけだったんです。そんなレシート切り絵が増えてしまい、たまたまクラブイベントでの展示の話をいただいて、切り絵を本格的に始めました」

切り絵に下絵はない。思いのままにハサミを動かしていく。切り絵製作中は集中力の勝負だという。

「切っていくうちにイメージがわいてきます。そのイメージも、切りながら変わっていきます。そういうやり方なので、失敗というものがありません。たとえば、間違えて切った部分があったとしても、そこからまた新しいイメージでハサミを入れていくので、失敗にはならない。下絵を描かないから下絵にとらわれることがないんです」

細かな作業を要求される切り絵。タナカさんはどんなこだわりでハサミを選んでいるのだろうか。

「切り絵に使うハサミは、まずなめらかでないとダメです。ハサミを持った時の指の感覚も大事ですね。最初は刺繍用のハサミを使っていましたが、今使っているのは切り絵用のハサミです。細かい作業をするので、刃が薄いということもハサミ選びのポイントでした」

レシートや写真を使ったユニークな切り絵の数々。その豊かなイマジネーションをサポートするのは、すぐれた切れ味のハサミだ。

特集

ロード&トレイルをより速く、より楽しく走る!

ランニングギア2015

今年もクールダウンせず、ガンガン盛り上がってるラン&トレラン界。そこでランナーの良き相棒となる新作ギアをドドッとお披露目! 新春初走りにも参戦しましたよ〜。

写真／篠田麦也 文／鈴木健太

第16回谷川真理ハーフマラソン（ハイテクハーフマラソン）

地雷廃絶を訴えるチャリティーマラソン。荒川沿いに、ハーフや3㎞、2㎞ペアランのコースを用意し、家族参加からタイム狙いまで幅広いランナーが集う。ランナー件タレントで大会アドバイザーの谷川さんも司会で参加。

谷川真理ハーフマラソンにチャレンジ!

初レースはキツかった〜!

モノマガ・ランニング部

初のハーフマラソンとなる前田編集長(左)とフル1回、ハーフ2回目となる副編集長・関谷(中)のおじさんコンビ、ハーフ2回目の準おじさんライター・鈴木というビギナー3人で挑戦。結果はいかに!?

快晴無風のなかベストタイムに色気が出て!?

空に雲なく、風穏やか。最高のコンディションとなった今年初走りの『谷川真理ハーフマラソン』。1万人強のランナーが集った新荒川大橋麓の会場は、絶好の天気で走れるワクワクに満ちているようだ。

この大会のコースは起伏が少なくベストタイムを狙う人も多いと聞き、スタート地点でドキドキしていると……午前10時、スタートの合図とともに、ランナーたちが溜めてたパワーを一気に放出させるように走り出した!

今回は、荒川沿いを西に進み幸魂大橋先を折り返すAコースと、東へ進み堀切橋手前を折り返すBコースがあり、我々が走るのはAコース。この2コース制と発走時間を三段階に分ける配慮で、さほど混雑はなく、走っていて気持ちがいい。前方には奥多摩の山塊が広がり、河原のグラウンドには野球に励む少年たちの姿が……。幸せな日曜の風景のなか、隣では関谷が1キロ6分のペースを守って快調に飛ばす。

6㎞を過ぎると、なんと前方から早くも折り返してきたトップランナーたちが! さっきまで会場にいた猫ひろしも弾丸のように駆け抜けていく。8㎞周辺から後発ランナーに抜かれつつも、我がペースをキープ。折り返し地点手前では左手にでっかい富士山が見え、パワーをもらった気分に。

幸魂大橋先をUターンしての後半戦、12㎞地点でプーマのシューズのクッション性を試そうとつま先着地から踵着地に一瞬変更。低反撥素材のようなインソールが衝撃を緩和してくれたので、踵や膝への負担は少なそうだ。

14㎞地点で時計を見ると、1時間20分。あれ、頑張れば2時間切れる? タイムに色気を出し俄然ラストスパート! 前を走る巨人の阿倍のユニフォームを着た走者を抜き、ゴールの20㎞地点まであと少し……と思ったらハーフは21㎞ちょいという痛恨の勘違い。無謀なスパートで乳酸溜まりの憂き目に遭い、〝阿部〟にも抜かれたが、沿道での「後少しだ〜」の声援を受け、なんとか1時間56分台と初の2時間切りを達成。

その約10分後には関谷も無事フィニッシュ。「1年半ぶりのレースで足がガチガチになったけど、初走りとしてはボチボチ」

そして心配の編集長も2時間26分台で無事完走。「今まで最高14㎞しか走ってなかったけど、なんとかゴールできたのは同じように疲れてる人たちの頑張る姿を見て走れたからかな。前を走ってた人のTシャツに『なぜ俺は走るのか?』みたいなのが書いてあったけど、それ見て考えちゃったね」

なぜ僕らは走るのか? その答えを求め、今年もモノマガ・ランニング部は走り続けます!

このお方も走ってました

あの猫ひろしも激走。肉眼で初めて見たが短距離走のような速さ！ セカンドベストを記録したそう。ほかにも長谷川理恵がゲスト参加。

シューズの試し履きもできるプーマブース

プーマキャラバンカーでは新作の試し履きや、実際に履いての大会参加も受付していた（先着順）。隣にはプーマのランニングギアをお得値で販売するブースも。13時からはハーフの表彰式も行なわれた。

まだ笑顔

我々は10時発走組でスタート。最高の天気に余裕の笑顔の関谷だが「最後はスパートしようと思ったけど、足が上がらなかった！」。

2時間切ったど〜!

無事完走!

1:56:12
2:05:23
2:26:36

カメラマンに倒れ込むようにゴールした編集長含め、全員納得のラン。「明日は体を休めます」（関谷）。「打倒・持田香織！」（編集長）

プーマのシューズで激走!!

抜群のクッション感で3人の完走を支えてくれたのがプーマのランシュー。編集長と鈴木はFaas600（手前）、関谷はFaas500を着用。

Publisher
今井今朝春
Kesaharu Imai
Editor-in-Chief
前田賢紀
Takanori Maeda
Deputy-Editor
上岡 篤
Atsushi Kamioka
関谷和久
Kazuhisa Sekiya
Managing-Editor
松崎薫子
Kaoruko Matsuzaki
杉本恵理子
Eriko Sugimoto
Senior-Editor
本田賢一朗
Kenichiro Honda
Editor
小野正章
Masaaki Ono
小川太市
Taichi Ogawa
岩井良祐
Ryosuke Iwai
和田史子
Fumiko Wada
小久保直樹
Naoki Kokubo
Manager
大谷 暁
Satoru Otani
Directing Editor
土居輝彦
Teruhiko Doi
Advertorial Editor
中山 基
Motoi Nakayama
Art Director
若山トシオ
Toshio Wakayama
Designer
フェイヴァリット・グラフィックス
favorite graphics
Staff Photographer
熊谷義久
Yoshihisa Kumagai
油科康司
Yasuji Yushina
鶴田智昭
Tomoaki Tsuruda
青木健格
Takenori Aoki
宮坂政邦
Masakuni Miyasaka
Advertising Director
坪井一雄
Kazuo Tsuboi
Production Director
小川俊介
Shunsuke Ogawa
Circulation Manager
笹川裕史
Hiroshi Sasagawa
Print
Dai Nippon Printing Co., Ltd.

DTP
Base, Inside

Correspondents,Washington,D.C.Bureau
(Pictorial Press International)
Norman T.Hatch
Mikako Burks

ワールドフォトプレス ホームページ
http://www.monomagazine.com
モノ・マガジン・ウェブ (mo.WEB)
http://www.monomagazine.com/moweb/
モノ・マガジン・ブログ
http://blog.goo.ne.jp/monomagazine/

NEXT

次号予告

総力特集

ウォークマンからα(アルファ)、プレステ、エクスペリアまで

ソニーはニッポンのプライドだ!!

人気作家、クリエイターたちのペンにまつわる物語

僕とペンとの、いい関係

世界の激旨シーズニングが大集合!

2015年調味料世界の旅

ゴルフクラブ、自転車、電気自動車から航空機まで

炭素素材の傑作図鑑

■うーん、うなるモノ■新製品情報■モノ進化論■mono編集部のモノ差し、他

モノ・マガジン3-2特集号 No.731
2月16日(月)発売 **定価637円(税込)**

お詫びと訂正
モノ・マガジン2月2日号におきまして以下の誤りがありました。P.81に掲載した「ヨウジヤマモト」のカラーナンバーは正しくはCol.1になります。またP.91に掲載のブランド名は正しくは「アニアリー」です。またP.141に掲載の「アナレコ」の型番は正しくは「GV-SDREC」です。読者並びに関係者の皆様に多大な迷惑をおかけいたしました。訂正して心よりお詫び申し上げます。

●編集の都合上、内容が一部変更される場合も
ありますのでご了承ください。

●乱丁・落丁は送料小社負担にてお取り替えいたします。
●本文中の価格は消費税込みの総額表示です。
実勢価格は編集部調べの価格です。
●本文中のサイズ表記はW(幅)、H(高さ)、D(奥行き)を表わしています。

●モノ雑誌のパイオニア 毎月2回(2日・16日)発売
mono
発行人●今井今朝春
編集人●前田賢紀
発行所●株式会社ワールドフォトプレス
〒164-8551 東京都中野区中野3-39-2
TEL:03(5385)5666[編集部]
03(5385)1350[広告営業部]
03(5385)5701[販売部]
FAX:03(5385)5617[編集部]
03(5385)1348[広告営業部]
03(5385)5703[販売部]
印刷所●大日本印刷株式会社